

27年 3月 23日

臨床研究協力をお願い

- 研究名** 消化管出血に対するCTの診断能評価
- 対象** 2008年1月から2014年3月までに消化管出血の精査目的にCT検査を受けた方
- 目的・概要** 急激な消化管出血は出血性ショックの原因となり、適切な処置がなされなければ失血死に至る病気です。出血速度が緩やかでも貧血をきたします。悪性腫瘍発見のきっかけともなる症状でもあります。消化管出血の診断には内視鏡検査が主に行われていますが、CT検査も有用であると考えられています。この研究ではCT検査の消化管出血の診断能力および有用なCT所見を評価することを目的とします。
- 方法** 対象の方の、カルテに記載された病歴や検査情報、内視鏡所見、手術所見、CT画像を利用して研究・評価を行います。手術で得られた組織をしようすることはなく、新たな検査を行うこともありません。
- 効果** 消化管出血の診療でのCT検査の位置づけを明確化します。
- 副作用・危険性・不利益等**
追加検査は行いませんので、この研究による身体への不利益はありません。
- 個人情報の保護**
個人情報は、匿名化を行い、個人を特定できないようにして使用します。研究目的以外では使用しません。
- 同意及び撤回** 研究協力を辞退されたい方やご質問のある方はご連絡下さい。
- 費用（医療費）** 追加の医療費は発生しません。

連絡先・問い合わせ先

滋賀医科大学放射線科 研究代表者 井上明星
Tel 077-548-2536 Fax 077-544-0986 Mail akino@belle.shiga-med.ac.jp